

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

| | | | | |
|----------|---------|------|---------|---------|
| 計画主体名 | 計画主体コード | 計画番号 | 計画期間 | 実施期間 |
| 長野県 | 200000 | | 20~23年度 | 20~23年度 |
| 活性化計画の区域 | | | | |
| 長野県 全域 | | | | |

1 事業活用化計画目標の達成状況

| 事業活用活性化計画目標 | 目標値A | 実績値B | 達成率 (%) B/A | 備考 |
|-------------------|-------|-------|----------------|----|
| 定住等の促進に資する遊休農地の解消 | 555ha | 555ha | 100% | |

(コメント)

計画面積を含む耕作放棄地全体調査等を実施し、調査結果に基づき遊休農地解消運動を展開したことにより、地域の特徴を活かした作物の遊休農地への作付運動や、県民に対する農地の大切さを理解を深める取組ができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

| 事業メニュー名 | 事業内容及び事業量 | | 事業実施主体 |
|---|---------------|--------|--------|
| 遊休農地解消支援 | 遊休農地解消対策の普及啓発 | | 長野県 |
| 管理主体 | 事業着工年度 | 事業竣工年度 | 供用開始日 |
| 長野県 | 20年度 | 22年度 | |
| 事業の効果 | | | |
| 本事業での啓発活動により、耕作放棄地の実態と今後の再生活動への方向付けが図られた。 | | | |

3 総合評価

(コメント)

- ・関連施策との連携により計画どおりの実績となった。

4 第三者の意見

(コメント)

遊休農地解消に向けた取組と、その成果に期待する。

【記入要領】

- (1) 計画主体コード、計画番号は年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
- (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は実施要綱第8の2の(1)及び(2)に基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
- (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は事業メニュー毎に作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果（農山漁村の活性化に関する効果）を幅広く記入すること。